

令和5年第10回加西市教育委員会会議録

- | | | | |
|---|------|---------------|---------|
| 1 | 開会日時 | 令和5年10月23日(月) | 14時00分 |
| 2 | 閉会日時 | 同日 | 15時00分 |
| 3 | 開催場所 | 市役所1階 多目的ホール | |
| 4 | 出席者 | 教 育 長 | 菅 野 恭 介 |
| | | 委 員 | 沼 澤 郁 美 |
| | | 委 員 | 楠 田 初 美 |
| | | 委 員 | 中 川 和 之 |
| | | 委 員 | 深 田 英 世 |

- 5 上記出席者及び傍聴人を除き、会議に出席した者の氏名

教育部長	千 石 剛
市参事(学校再編担当)	伊 藤 勝
教育総務課長	中 井 孝 浩
学校教育課長	小 坂 卓 司
こども未来課長	阿 木 博 信
生涯学習課長兼市史文化財係長	北 島 悦 乃
総合教育センター所長	工 藤 憲 人
図書館長	伊 藤 陽 子
教育総務課長補佐兼総務係長	松 田 ちあき
教育総務課(学校再編推進員)	吉 村 靖

地方教育行政組織及び運営に関する法律第14条第3項に定める定足数に達していることを確認し、議事に移ります。

- 6 付議事項

議案第35号 加西市教育委員会事務局組織規則の一部を改正する規則の制定について

- 7 議題となった動議を提出した者の氏名

なし

8 質問及び討議の内容

議案第 35 号 加西市教育委員会事務局組織規則の一部を改正する規則の制定について

(教育総務課長からの説明)加西市教育委員会事務局組織規則を一部改正したいので、委員会の議決を求めるものでございます。改正の内容ですが、今まで教育総務課は総務係、施設係、給食係の三つの係がございましたが、給食係の業務を総務係にまとめて総務係と施設係の二つの係にするものでございます。次に、こども未来課ですが、子育て支援係と施設管理係の二つの係で業務を行ってまいりましたが、このたび施設管理係の業務のうち施設整備や施設管理に関する業務につきましては、教育総務課施設係に移管いたしました。今後、教育施設の整理や管理につきましては教育総務課施設係の業務といたします。また、子育て支援係の「4、子ども・子育て支援事業の推進に関する」業務に含まれていた「学童保育園の運営に関すること」と、「放課後児童健全育成事業に関すること」、並びに施設係「こども未来課所管に属する調査、統計に関すること」を学童保育係の業務として明確化いたしました。

教育委員からの意見と教育総務課長の回答

- ・なくなったところと変わったところを対比してくださっているのですが、1点だけお尋ねします。旧教育総務課給食係の四つの業務、つまり1、3、4、5の業務は総務係の14から17の業務へ移行していると思うのですが、旧給食係の「2、学校給食に係る施設整備に関すること」という業務は、今後どこが扱われるのでしょうか。

(回答) 学校給食に係る施設整備に関する部分につきましては、教育総務課施設係のほうに移管します。

- ・学校給食に係る施設整備も施設係の業務である教育施設の中に一括して全て含まれるということですか。

(回答) はい。

- ・前は学校給食という係があったのですが、総務係の中でやるということなのでしょうけど、担当は一応決めてされるのでしょうか。それとも総務係が全体で見ていくというふうになるのでしょうか。

(市参事の回答) 給食係が総務係の中に溶け込みましたので、基本的には総務係の職員が給食の担当をします。これまでどおり課長も当然給食を担当しますが、総務係

の係員、課長補佐がおりますので正規の職員として管轄します。それから、従来どおり専門員もそのまま総務係の中に所属するという捉え方になります。

- 一つに食物アレルギーのことがあります。これは学校園の養護教諭や学級担任の先生と保護者との連携が当然含まれるわけで、命に関わるとても大事な問題ですので、その辺りも十分配慮をお願いしたいと思います。
- 同僚委員と同じ質問ですが、給食係が総務係のほうにひとくくりになってしまうと見た感じは少し曖昧なのですが、今までどおり担当の方が引き継ぐということですね。給食のことは今まで何度も話し合ってきた大切な分野であります。アレルギーのことや給食を残す子も多かたりするので、そこのところは今まで以上にしっかりと担当の方にはお願いしたいと思います。よろしく願いいたします。
(教育長の回答) 給食係はなくなりますが従来どおり担当はありますし、今ご意見にも出ましたように懸念されるようなことがないよう、しっかり見ていくということでお願いいたします。

9 議決事項

議案第 35 号 加西市教育委員会事務局組織規則の一部を改正する規則の制定について

原案どおり可決

10 報告事項

教育長

あらかじめお配りした資料に基づいて報告させていただきます。抜粋での報告をご了承ください。

まず、10月6日、兵庫県教頭協議会研修大会北播磨大会が開かれました。三木市で開かれたのですが、加西市の教頭先生が準備運営を担当され、非常によく動かれて素晴らしい大会になりました。本当に大変だったと思いますがよくしていただいたなと思っております。

それから、10月10日には、PPES（プライムプラネットエナジー&ソリューションズ）という会社の方が北条東小学校に来られて STEAM 教育が行われました。この会社はトヨタとパナソニックの合弁会社で、リチウムイオン電池の工場が鎮岩町にあります。STEAM 教育はいろいろなところでされているのですが、今回は神戸マツダの方も一緒に

ガソリン車、ハイブリット車、電気自動車と3台の自動車を持って来られて、車の違いや環境への優しさなどを解説していただきました。5年生の子どもたちは非常に熱心に聞いて、質問したりしておりました。PPESからは環境部門の方を中心に、15名ぐらい来られまして、熱心に協力していただいておりますので、今後もいい形で教育の連携をしていただければと考えております。さらに広げてどのようにできるか考えていきたいと思っています。

10月12、13日には体験を通した学びということで世界的な指揮者である西本智実さんが来られ、下里小と賀茂小学校の5、6年生、善防中学校の1年生に向けて指導をしてくださいました。実は西本さんは11月にローマのバチカンで指揮をされる予定があり、その合間を縫って来ていただいたのですが、子どもたち1人1人を見ながら本当に一生懸命に熱心な指導をしてくださいました。たった2日間でしたが、音楽の世界を広げていただいて、子どもたちはものすごく成長しました。感動的な体験でした。さらに素晴らしかったのは、この西本さんの指導のために子どもたちが前もってアフリカンシンフォニーという曲をみんなで練習していたことです。この時期は学校の音楽会や運動会などいろいろな行事がある中、それぞれの学校の音楽の先生には大変ご尽力いただき、当日演奏ができるようにずっと前から子どもたちに指導していただきました。そうした音楽の先生方の努力にも敬服したところです。

10月16日から19日には校長先生対象の目標達成面談をさせていただきました。どの学校も非常に様々な課題を抱えながら運営をしています。でも、一番中心に置くべきなのは子どもの成長であるということで、それぞれの子どものに合った学びをどのように達成していくかということで取り組んでおられます。もちろん悩みも多くあり、それを一つでも解決していけるようにしなければならぬと思いました。

10月20日金曜日には南あわじ市で第2回兵庫県都市教育長協議会が行われ、今学校が抱える様々な問題について協議をいたしました。まず一つ目は、いわゆる特別な支援が必要な子に対して、どのような支援体制をつくっているのかということについて、各市で情報交換を行いました。それぞれの市で本当に大変なのですが、情報交換は役に立ちますし、私たちも参考にできると思いました。二つ目は不登校の問題です。加西市では不登校の子どもたちに対する支援として、今年から校内フリースクールを設けて非常に先進的な取組をしています。ただ、こういうことについて、どこの市も非常に悩んでいるところです。

最後には部活動の地域移行について協議しました。正直に申しまして、どこの市でもあまり動いていない状態です。ですから、本市としては今後どのようにしていくか、また制度設計をしっかりと考えていかなければならぬと考えているところです。例えば部活動を完全に地域移行したとすると、大会を開催している中体連は、中学校の先生で全て運営しているので、先生が部活にいなくなったら、そもそも大会が成り立つのだろうかというところがあります。部活動の課題を解決するのは単なる地

域移行だけではなく、どのように子どもたちがスポーツを通して自己実現を図っているのかということについて、いろいろ見据えながらやっていかなければならないと改めて思った次第です。そういった話し合いがされました。

10月22日には南部公民館まつりや図書館コンサートなどが行われました。この時期は非常にいろいろなところで行事があるわけですが、学校の子どもたちも吹奏楽やボランティアで参加したり、地域の中に溶け込んで頑張っていると思いました。善防公民館まつりにおいても、善防中の生徒がいろいろと協力して頑張ってくれています。そういうふうに地域と一体になってできるというのは、とても大事なことだと思っています。

教育委員からの意見と教育長の回答

- ・西本先生の授業は善防中学校区のお子さんだけへの指導でしたが、今後それ以外の中学校区の子どもさんへの指導というのは、考えていらっしゃるのでしょうか。

(回答) 予算もあり絶対とは言えませんし、毎年できるかどうか分かりませんが、授業を見られた方は皆さんが感じたことだと思えますが、なかなか得難い機会であり、何らかの形でそうした経験を提供していくことは大事なことだと思います。今回は善防中学校区の子どもたちが対象でしたが、できればもっと広く、市内の子どもたちにもできる機会があればと思っています。ただ、いかに学校の教育活動の中にうまくそれを組み込んでいくかというのも大事なことで、どのような方法でどういうふうに入れていくかについては、まだはっきりしていない部分もありますが、何らかの形で継続というか、繋げていきたいと思っています。

- ・子どもたちにとってプロの指導は衝撃的な体験になると思いますので、できましたらほかのお子さんたちにも味わってもらいたいと考えています。よろしく願いいたします。

(回答) 分かりました。

市参事（学校再編担当）

第3回加西 STEAM フェスについてご報告します。今年度も加西 STEAM 推進の一環として11月23日祝日、午後1時から4時45分までフェスティバルを開催する予定としています。先ほどの教育長の報告にもありましたが、北条東小学校とPPESの学習発表会を行います。また、昨年に引き続き兵庫教育大学の先生方や学生さんにご協力いただき、それぞれのブースでワークショップを開催することにしています。なお、それぞれのブースへの申込みは、11月1日10時からで詳細はホームページでご覧いただけます。その上で子どもたちに参加していただくという運びになっています。

また、下里小学校の子どもたちが開発したオリジナルカレー「スペシャル三ツ星カレー」を10時半から2時まで限定200食販売いたします。そのほか、情報課からも協力いただいて特別講演会や様々な体験ブースを用意しております。また本年度もご参加よろしく願いいたします。

- ・教育長の意見：兵庫教育大学をはじめ、いろいろなところの協力によりできております。皆さんに感謝いたしたいと思っております。

教育総務課長

加西市教育委員会事務局処務規程の一部を改正する訓令について報告させていただきます。この訓令は教育長訓令ということで教育長が定めるものであるため、付議事項ではなく改正の内容を報告に代えさせていただきます。改正の内容につきましては、先ほどの議案第35号での説明のとおり、教育総務課は総務係と施設係の二つの係に、こども未来課は子育て支援係と学童保育係の二つの係に改正するものでございます。

次に、学校再編に関するアンケート結果について報告させていただきます。保護者アンケートにつきましては2,537人に送付し、1,580人から回答をいただき回答率は62%となっています。中学校の再編についての問いに対して、北条中学校区の保護者は「現状のままでいい」が一番多く、その他の中学校区の保護者は「統合を検討したほうがいい」が一番多くなっています。それから、小学校の再編についての問いに対しましても、北条、北条東小学校区は「現状のままで良い」が一番多く、それ以外の校区は「統合を検討したほうがいい」が一番多くなっています。また、自由記述意見についても、スクールバスや部活動、特別支援教育、小中一貫教育、その他数多くのご意見をいただいたところでございます。

教育委員からの意見と教育長の回答

- ・保護者アンケートについては短期間で大変でしたが、情報が集められてよかったと思います。感謝いたします。ただ、アンケートの回答率が60%だったので、もう少し多くてもよかったかなと思います。私も言い忘れていたのですが、アンケートを紙面でも配っていたら、もう少し回答率が上がっていたかもしれません。でも、何とか過半数は突破していたので、学校再編についての重要な情報になると思います。また、保護者意見はすごかったですね。書いてあることは5、6個のキーワードになると思うのですが、100ページを超える意見があったということでよかったと思います。前にも言いましたが、前回のアンケートでは保護者の意見が余り聞けなかったというのが反省点だったので、今回保護者の意見が聞けてよかったと思っています。

ここには書いていませんが、中学生へのアンケートでは、校長先生や教頭先生の力を借りて 90%近い生徒さんの意見が聞け、たっぷり情報を得られたので、令和4年度答申案を基にというわけではありませんが、しっかり考えていけるのではないかと思います。事務局の皆さんも大変だと思いますが、頑張ってください、親のためではなく、子どもたちのために、子どもたちの居場所になるような学校再編を検討していきたいと思っています。いろいろ大変だったと思いますが、どうもありがとうございました。

- ・教育総務課長も言われましたが、北条中学校区と他中学校区の間で意見の差というか、北条中学校は「現状のまま」、他中学校では小規模化が進んでいる中なので「再編について考えてほしい」という意見が多く出されており、やはりある程度最初から予想されたような回答になったかと思っています。そういう中で学校再編をするとなれば、親御さんが気になっているのは通学距離や時間の問題で、「安全な通学をしてほしい」、「余りにも時間がかかり過ぎるというようなことは困るから、何とかスクールバスをきちんと出してほしい」などの意見が出ています。一方、特別な支援が必要な子どもたちに対するサポートの在り方や支援学校も含め、そういった辺りを保護者の方たちは気にしておられると思いました。

また、同僚委員も言われていましたが、今回小学校を卒業した中学生や高校生にも協力いただいて、小学校のことについてどう考えていたかアンケートを取ることができました。直近で小学校にいてクラス替えのない状態を体験した子、クラス替えがあった学校の子など多分いろいろな意見が出てくると思います。お忙しい中で集計は本当に大変だと思いますが、できるだけ早く集約をしていただければと思います。また今度はタウンミーティングで地域の方の意見を聞かれる予定になっています。予定ではそれと併せて12月に一応の方向性を出されると言われていますので、それに向けて、できる限りいろいろな意見を聞いていただきたいと思います。よろしくをお願いします。

- ・説明会は8月22日から9月21日まで計12回行われ、今後タウンミーティングは11月2日から28日まで計10回が予定されています。今回は学校再編をどうするか細かに皆さんの意見をお伺いするというスタンスの下、説明会等やアンケートが行われ、ホームページに全ての方のご意見を記載して、市民の皆様によく分かるように公表していただいていると思います。膨大な量のデータですから12月中に方向性を決めるためには、今後は本当に大変な作業になってきます。まずはどのように子どもたちを育てたいのか、どうすれば加西の子たちが一番いい教育を受けられるのかということのを土台にして、皆様のご意見を参考にしながらいい方向に進めていただきますようよろしくお願いいたします。

・アンケートではたくさんの意見があり、なかなか読み切れないぐらいだったのですが、皆さん大体同じようなこと、つまりスクールバス、小中一貫、部活、教育の学力の低下などについて書かれていました。また、イェナプラン教育を進めてほしいという意見もありました。そういう問題から早く大きな学校へ移してほしいというように少し乱暴な意見もあったようです。中学校は置いておいたとしても、小学校は今まで地域の方と密接な関係を築いてきたわけですし、そうした本当に歴史を持つ学校を皆さんが守ってきたということもあります。だから、統一や統合ばかりを考えずに地域の方々の意見も頭に置いて、丁寧に考えていってほしいと思います。よろしく願いいたします。

(教育長の回答) 先ほども言われましたが、この件はタウンミーティングで意見をお伺いし、年内に方向性を出していくように進めていきたいと思っています。保護者の方からは 1,500 件以上の本当に多くのご意見をいただき、当然として様々な意見が出されました。その中で子どもたちにとって一番望ましい教育は何かということを第一に考えるべきですので、教育委員会としてもそのように考えていきたいと思っています。よろしく願いいたします。

学校教育課長

まず、小・中学校の運動会、体育大会についてご報告します。運動会、体育大会は9月中に全校が無事に終わることができました。北条小学校だけはインフルエンザによる学校閉鎖を行った関係で30日に延期しましたが、これも無事に終わっています。練習期間中は相当な暑さが予想されましたが、各校の工夫でほぼ例年並みの練習ができたようです。特に中学校の体育大会は、大変暑い中でしたが、教育委員の皆さんにおかれましては各校へ激励訪問をしていただき、本当にありがとうございました。以前の定例教育委員会の中でご指摘のあった次年度以降の運動会、体育大会の開催時期については、既に小・中学校で検討を始めているところです。ご指摘どうもありがとうございました。

次に、感染症の状況についてご報告します。少し触れましたインフルエンザや新型コロナウイルス感染症の拡大につきましては、現在小康状態が続いていますが、引き続き十分な警戒をするよう各学校に指導しています。明日からはいよいよ小学校が修学旅行に出発します。6年生全員が無事参加できることを心から祈っています。また、10月に入り各校のオープンスクールがスタートしており、合唱祭、音楽会、学習発表会などが予定されています。コロナ禍以前と全く同じとはなかなかいきませんが、学校行事や学習活動を工夫しながら計画しています。特にオープンスクールについては教育委員の皆様におかれましては、お時間がございましたらぜひ学校のほうに足を運んでいただけますと幸いです。

次に、令和5年度全国学力・学習状況調査結果の分析と考察を行った「かさい教育ねっと」特集号が完成しましたので、この場においてご報告させていただきます。今年の全国学力・学習状況調査は、4月18日に国語、算数または数学、中学生は英語も加えて実施されました。今年度の「教育ねっと」は昨年度と少し紙面構成を変更し、何より保護者の皆さんに理解しやすい内容を中心に整理をしました。表紙のページでは、学力調査と同時に行った学習状況に関する児童・生徒質問紙の集計結果のうち、市内の子どもたちのよさが表れている項目を並べ、「加西っ子のすばらしさ」というタイトルをつけてみました。子どもたちが純朴な姿で心穏やかに学校生活を送っている様子が思い浮かぶかと思います。また、数値につきましてはじっくりと後ほどご覧ください。

次に、「学力に関する状況について」として市内学校全体の正答率を各教科ごとにグラフと表で表しています。今年度は小学校6年生、中学校3年生ともに、全ての教科において全国平均よりもやや低いという大変気になる結果となりました。教育委員会としては各教科結果の分析を一旦終了し紙面にまとめ、その一部をここに掲載しました。例えば小学校国語の内容には、黄色のアンダーラインを引いているところがあり、この部分を見ていただきますと、さりげなく保護者へのメッセージを含めていることがご理解いただけると思います。今も各学校が分析を進めており、12月の定例教頭会で各校の報告会を行う予定です。また、QRコードから児童生徒たちが取り組んだテスト内容を実際にご覧になることができます。もしお時間がございましたらお試してください。

続いて、学力テストと同時に行われた児童・生徒質問紙調査結果を記載しています。大きく3段に分けて結果を示しています。一番上は起床、就寝の時間、朝食など基本的な生活習慣について表しており、概ね良い結果が得られています。一方、二つ目の基本的な学習習慣においては顕著な課題が表れていると思います。読書と計画的な家庭学習については、先ほどと同様に黄色のアンダーラインが引かれて、保護者へのメッセージを少し付け加えています。三つ目の心の安定と自己肯定感については、良好な結果といえると思っています。かつてこの辺りは加西市の一つの課題でありましたが、各学校における様々な取組によりここ数年でかなり改善が見られ、良好な結果になっていると言えます。

また、学習と生活習慣のクロス集計による考察も記載しています。読書好きや新聞を読み慣れている児童生徒ほど学力は高い傾向があります。それで、単純ではありませんが本や新聞に親しみ文字に触れることが、学力向上の一つのポイントやきっかけであると見ています。また、「勉強が嫌い」と答える児童生徒は、やはり学力も低いことが明らかになっています。当然の結果といえそうですが、この結果を踏まえ数年前から勉強嫌いをつくらない授業や教科嫌いをつくらない授業をスローガンとし、多くの学校が既に取り組んでいます。結果が出るまでにはまだ少し時間がかかりま

すが、改善のほうに向かっていると考えています。

続いて、教育委員会事務局から保護者の皆さんと特に現場の先生方に向けた学習改善ポイントを示しており、併せて委員会における学力向上のための取組も紹介しています。最後に教育委員会事務局から保護者の皆様へのメッセージを送りました。少し長い文章ですので内容は省略いたしますが、後ほどご覧いただけますと幸いです。

教育委員の意見と教育長の回答

- ・「かさい教育ねっと」を見させていただいて、確かに学力の得点は平均的もしくは兵庫県より若干下回っているという残念な結果は出ていますが、一番最初で挙げられているように「加西っ子のすばらしさ」として、「友達関係に満足している」や「学校に行くのが楽しい」という答えが全国平均より多いということは、少なからずもうれしく思います。それから、ただ単に統計的なものを記載するばかりでなく、例えば家庭学習等の提案を星印をつけて、こういうことに気をつけてくださいねというように教育委員会から保護者へのメッセージが入っているというのも、いいことの一つだと思います。単なる文章だけではなかなか目がいかないものですが、黄色のマーカールで見やすくなっていると思います。ただ文字が多いので、なかなか全部を読んでいただけるかは分かりませんが、工夫していただいて本当にありがとうございます。

- ・ほぼ同様の意見ですが、全国や兵庫県平均よりも下回っているという言い方もできますが、ほぼ同程度の範囲だとも言えます。一つには、そんなに大幅に下回ったという感じではないということです。ただ分析すると、基本的なことは分かっているのですが、それをつなげたり論理的に積み上げたりする力が今まで以上に求められる考えられた問題だったと思います。そこは先生方もしっかりと読み込んでいただいて、現在の教育の中でどういうことが求められているのか、子どもたちはどんな力をつける必要があるのかという視点をしっかりと持ち、授業をしていただくと、子どもたちにそういう力がついていくのではないかと思います。

それと、これだけの文章を6ページぎっしり書かれたのは相当大変だったと思いますし、保護者の方々が読んでくだされば、とてもすばらしいことだと思いますが、いかんせん保護者の方は忙しく「字がこんなにいっぱい」とならないように、先生方から保護者への働きかけなどしていただいて、子どもたちの力になるようお願いしたいと思います。また、同僚委員も言われていましたが、この前半を見て「加西っ子ってすごいじゃないか、すばらしいじゃないか」と私も思いました。このすばらしいところを伸ばしつつ子どもたちに考える力をつけていけられれば、加西市の教育の質は絶対に上がっていくと思いますので、よろしく願いいたします。

- ・これを見させていただいて、全国や近隣と比べてしまうと少し落ちるところはあるかもしれませんが、数字ばかりにとられるのではなく、今、本当にいじめや不登校が多い中であっても加西市の子どもたちは、人に優しく元気で、「学校に行くのが楽しい」と書いてくれていることこそが素晴らしいと思います。よその学校よりも加西市の子どもたちの素晴らしいところを評価して、数字ばかりではなく子どもたち1人1人のよさを見ていってほしいと思います。加西の子は本当にすてきだなと思っています。ありがとうございます。

(教育長の回答) 学力テストの得点は少し下がったのですが、本当にここに出てきている結果、例えば小学校では「学校に行くのが楽しい」と答えた子が、全国 85.3%なのに対し加西市は 87.9%ですし、「相談できる先生がいる」と答えた子も全国 68.5%に対して加西市は 80.7%と非常に高い数値になっています。ある意味教員の取組としてやってきたことが、子どもたちに伝わっている部分だと教育委員会としては思っています。それと同時に日々のいろいろな課題もあります。逆に言えば残りの何パーセントかの子どもたちはそう感じていないわけですから、少しでも多くの子供たちによかったと言ってもらえる教育の場を提供していきたいと思っています。よろしく願いいたします。

こども未来課長

令和6年度学童保育園の入園申込みについてご報告させていただきます。11月8日水曜日から24日金曜日の間を一斉申込期間として、申込みを受け付けます。入園申込書の配布は、既に10月11日より市役所1階のこども未来課や市内の学童保育園にて開始しております。また、配布について広報や市内こども園5歳児クラスに別途文書をお送りするなどして保護者に案内をしています。令和6年度の学童保育は市内11施設に開設いたします。本年7月に教育委員さんに竣工式にお越しいただいた泉学童保育園は、新たな学童施設としてスタートしております。

生涯学習課長

まず、中央公民館まつりについてご報告させていただきます。先月の定例教育委員会で4公民館のふれあいまつりの開催日程をお伝えしましたが、先月、詳細をお伝え出来なかった中央公民館まつりについて、お手元に出来上がったチラシを配付させていただきました。中央公民館まつりは11月25日土曜日、26日日曜日の両日に開催されます。1日目の25日には登録グループの作品展と中央ふれあいまつり特別コンサートが行われます。KENMINAという男女デュオによる昭和の時代の曲を中心とした懐かしい名曲コンサートを行っていただく予定です。26日日曜日は主に登録グループの芸能発表と作品展と販売や料理バザーも併せて行われますので、ご都合がよろしければ

ご覧いただければと思います。

また、昨日の南部公民館まつりに教育委員の方々もお越しいただき、大変ありがとうございました。10月21日土曜日は212名、22日日曜日には221名もの参加者があったと公民館長から報告がありました。先ほど教育長からも話されましたが、北条高校や播磨農高、そして加西中の生徒さんも吹奏楽部による演奏やボランティア等で来ていただき、にぎやかに開催することができました。お天気も大変よくたくさんの方に喜んでいただけたという報告を受けています。足をお運びいただきましてありがとうございました。

次に、先日お伝えしていた10月14日に開催されました青野原楽団のクラシックコンサート in 日吉神社について報告いたします。お天気がとても心配でしたが、たくさんの方々の協力を得て90名近いお客様に来ていただくことができました。

最後に、第29回ふれあい伝統芸能フェスティバルについてご報告いたします。STEAMフェスと同日の開催となりますが、このふれあい伝統芸能フェスティバルは播磨農高祭と同時に開催しており、播州歌舞伎を継承してくれている播磨農高の郷土伝統文化継承クラブの生徒さんと市内で様々な伝統芸能に携わっておられる方々の発表の場となっています。郷土伝統文化継承クラブの生徒がOBや先生方と一丸となって取り組んでいただいていますので、ご都合がつく限りご覧いただけたらと思います。

教育委員の意見

- ・昨日、時間は短かったのですが、南部公民館まつりに参加させていただきまして、ありがとうございました。コロナも5類に変わり多分ほとんどの行事が公民館活動として行われていると思います。週に1度とか練習をされた皆様があのような発表の場で生き生きとされているので、見ているほうも楽しくなります。例えばハーモニカにしても懐かしい曲で聞き入ってしまいますし、体操は一緒に体操して楽しめて、演奏されている方だけでなく聞きにいつているほうも楽しく見させていただきました。あと善防、北部、中央公民館まつりがありますけれども、また皆様の発表を楽しみにしております。昨日はありがとうございました。
- ・私も昨日と一昨日、公民館まつりに参加しました。青野原楽団のコンサートは去年も水田家であり、参加したのですが、今年も10月14日に日吉神社へ行かせていただきました。ああいう自然の中ですということのもとても楽しかったですし、アンコール曲として加西音頭やほかの加西の歌もきちんと入れてくださっていました。10月28日には俘虜収容所でもコンサートをされるのですが、私は半分追っかけみたいに行ってとてもいい演奏を聞かせていただいています。

公民館まつりですが、南部や善防公民館まつりにも本当にたくさんの中学生在が来

てくださって、善防公民館まつりでは子どもたちが何か新しいことを企画している
ようです。それから、泉はこぞって参加するという感じでしてくださっているので、
とてもありがたいと思います。私も楽しみにしています。

1 1 協議事項

なし

1 2 教育委員の提案

なし

1 3 今後の予定について

- ・令和5年第 11 回定例教育委員会 11月22日(水) 14:00～1階多目的ホール
- ・令和5年第 12 回定例教育委員会 12月21日(木) 14:00～1階多目的ホール

1 4 その他

なし

この会議録は、事務局員が作成したものであるが、真正であることを認め、ここに署名する。

令和5年10月23日

出席者
(出席者署名)